

# 会 長 指 針

## 『思いやりの心で友愛奉仕』

会長（理事） 伊 東 久 重  
（人形工芸）

この度、伝統と格式ある京都東ロータリークラブの第63代会長を拝命し、身に余る光栄と同時に責務の重さに身の引き締まる思いであります。先輩方が永年にわたり築き上げられた当クラブの素晴らしい歴史を汚さないよう、しっかりと気を引き締め会長の職務を無事に全うしたいと思っております。

「弱い者いじめしたらあかん、相手の身になって考えなあかん」。子供の頃いつも親にこのように言われ、優しい思いやりのある人間になるように諭されました。これは私だけでなく、当時の子供は皆このように大人から教えられていたように思います。この思いやりの心は、日本人が世界に誇れる古来よりの気質でありましたが、残念なことに、最近自分さえ良ければいいという自己中心的な考えを持つ人を多く見かけるようになりました。

幸いなことに、当クラブは高齢の会員に敬愛の念を持ち、会員歴の浅い会員には寛容に接するなど、全ての会員が思いやりの心に溢れています。これもひとえに緒先輩の優しいご指導のおかげであると思われませんが、今年度はもう一步思いやりの心を進め、多種多様の職業人の集まりである会員相互の友愛を深め、より楽しいクラブになるようにしたいと考えています。

奉仕活動も吉田山植樹をはじめミャンマーへの車椅子寄贈など全て前年度を継続いたしますが、これらの奉仕活動も此方の自己満足であってはならないと考えます。これもやはり思いやりの心を持ち、受けてもらう相手の身になって行えば一層充実した奉仕活動ができると思います。

そこで、本年度の会長テーマとして「思いやりの心で友愛奉仕」を提唱させていただきました。

この一年間、京都東ロータリークラブのため力を尽くす所存でございますので、ご指導ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

## 基本方針

### 1. 例会を楽しむ

興味深い卓話のゲストを招く

会員の卓話を実施

月1回指定席を設ける

夜の例会の開催

ワインコンサートの開催

百万ドルミールを実施

### 2. 継続事業

ファイヤーサイドミーティングの開催

年忘れ家族会の実施

親睦旅行の開催

吉田山植樹

ミャンマーへの車椅子寄贈

米山奨学生支援

三東会の開催

### 3. 寄付行為

ロータリー財団への寄付 \$ 180/人を目指す

米山奨学金

国際善意基金

平澤基金

### 4. 重要課題

会員増強

ポリオプラスの継続

### 5. 地区事業

IMに参加

地区大会に参加

### 6. 青少年交換事業協力

### 7. 台南ロータリークラブ創立65周年記念例会訪問